



練馬区立石神井西中学校

第2学年 学年通信



令和2年 9月11日(金) 発行

第26号 ~太陽の学年~



残暑が続いています。

朝夕は秋めいた感じがしてきましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。季節の変化に伴い、体調を崩す人が増えてきています。今週、来週と土曜授業が続きますが、自分をほっとさせる時間を大切に一日を過ごしましょう。

今週のようす

学年集会で伝えたことをくみ取り、各自生活の見直しが出来ていました。情報モラル講座も立派な態度で聴けていました。



体育館解放 (昼休み)

体育委員がスムーズに準備と片付けを行ってくれます。



道徳 (水曜⑤)

民主主義と多数決について考えました。



情報モラル講座 (木曜⑤)

インターネットの正しい使い方について考えました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
9/14(月)	通常6時間 朝礼 ①学 学校公開週間	9/21(月)	敬老の日
9/15(火)	通常6時間	9/22(火)	秋分の日 定期テスト1週間前
9/16(水)	通常5時間 職員会議 ⑤道	9/23(水)	通常6時間 ⑥道 地域未来塾
9/17(木)	通常6時間 ⑥総	9/24(木)	通常6時間 ⑥総 地域未来塾
9/18(金)	通常6時間 腎臓検診2次予備 ⑥総 地域未来塾	9/25(金)	通常6時間 ⑥総 地域未来塾
9/19(土)	授業日 4時間授業 式服 ①②働く人の話を聞く会	9/26(土)	休業日

<コメント欄>

意見文紹介

Ver. 14 百田先生より

「広島、長崎に思いを寄せる」

～平和な未来を築くためには～

ぼくは今回この文を読んで、改めて日々の日常の大切さを知りました。日常が奪われるということは、何かの脅威が起こったということです。そんな脅威を出来る限りなくして日常や平和を守りたいと思いました。僕が思う平和な未来は争いがなくなることです。これがなくなれば日常を奪う脅威をかなり減らすことができます。日常を奪われて悲しむ人が減るのはとてもいいことだと思います。今からでも争いをなくしていくべきだと思います。僕は今東京で暮らしています。そのため、広島や長崎などの戦争のことをよく知りません。なので、インターネットで調べたり、現地へ行ったりして少しずつ知っていきたいと思います。広島、長崎は人々が手を取り合ったことで復活しました。コロナで奪われた日常も人々が協力すれば復活できると思います。(B組男子)

私の思い描く平和な未来とは、不安なことがなく、安心してご飯を食べられることです。当時、戦争をしていた頃は、いつ爆弾が落とされるか分からない、作物が人的災害によって採れない、みんなで食卓を囲むことができない…など安心してご飯を食べられる状況ではなかったと思います。けれど、今、地球温暖化などの影響で野菜が多少高いですが、みんなで笑顔で食卓を囲むことができます。食は人が生きる上でしなければいけない行為であり、それを楽しめる”ゆとり”があることが幸せで、平和だと思います。

しかし、先程書いたように地球温暖化のような問題が出てしまっていて、当時とは違う人的災害が起きようとしています。なので私たちは地球温暖化を止めるために、自動車を使う頻度を下げる、エアコンをつけすぎないなどができると思います。(D組女子)

① 連絡

- ・ 9月18日(金)は腎臓検診2次予備日です。8:25までに保健室に届けるか、保護者が上石神井中まで届けるかのどちらかになっています。容器は前日の個別で配布いたします。
- ・ 9月19日(土)は働く人の話を聞く会で、式服登校(夏服で可)となっていますのでご注意ください。